

投稿規定

- 1) 本誌への投稿は、原則として本会会員のものに限る。
- 2) 原稿は、本会の目的に関連のある原著、論説、臨床報告、内外文献紹介、学術記事、その他で原則として未発表のものに限る。
- 3) 原稿は、本会の定める倫理綱領に沿うものでなければならない。
- 4) 原稿の採否、掲載順位、その他で編集に関する事項は編集会議で決定する。また、内容について著者にアドバイスすることもある。
- 5) 掲載料は刷り 10 ページまで無料、カラーの写真・図・表に要する費用を著者実費負担とする。
- 6) 写真はトリミングされたものを、図表はなるべくそのまま製版しうるものを準備する。また本文中に、挿入すべき位置を明示すること。
- 7) 原稿の書式
 - 1) A4 用紙の片面に十分な余白 (2.5cm 程度) を取って行間をダブルスペースにする。
 - 2) 外国語：原語で記載する。細菌・植物などの学名・属名はイタリック体で表記する。
 - 3) 薬品名：一般名は英文表記とする。文中で省略語を用いる場合は、初回のみスペルアウトし、2 回目以降は省略語とする。商品名は、頭文字を大文字にする。またはカタカナ表記でもよい。省略語は一般名に準じる。
 - 4) 数字はアラビア数字および半角数字を用いる。
 - 5) 単位は原則として国際単位系 (SI) の略号を用いる。

(記載例)

長さ・・・nm, μm , mm, cm, m, km

重さ・・・ μg , mg, g, kg

容量・・・ μl , ml, dl, l

その他・・・ $^{\circ}\text{C}$, %, など

- 8) 原稿の形式 (下記の項目順にそれぞれページを分けて作成する)
 - 1) 表紙：表題 (タイトル)、著者名、所属名 (以上英文も併記し姓名は Takao OSADA のように記述する), Corresponding Author
 - このページを 1 ページとする。
 - Corresponding Author は名前、所属名、連絡先番号、FAX 番号、E-mail アドレスを記載する。
 - 2) 和文要旨：500 字以内、5 語以内の Key words, 原著論文は目的、対象および方法、結果、結論の順序で項目別に記載する。
 - 3) 本文：原著論文では緒言、対象および方法、結果、考察、結論の順、症例報告では緒言、症例、考察の順とし各項目ごとにページを改める。
 - 4) 文献：
 - 出所順に、1), 2), 3) の番号を付し、末尾に一括記載する。
 - 雑誌の場合には筆頭著者 3 名 (それ以上は、他：とする)、表題、雑誌名、巻数、ページ、発行年 (西暦) の順に記す。なお誌名は略称を用いる。
 - 単行本の場合は、著者名、表題、本名 (編集者名)、引用ページ数、発行社、発行地、発行年の順に記す。

(例)

1) Thomas MA, Grand MG, Williams DF, et al.: Surgical management of subfoveal choroidal neovascularization. *Ophthalmology* 99: 952-968, 1992.

2) 中村道子, 片桐直之, 辻野尚久, 他: Wilson 病の精神症状. 4 症例の長期経過. *東邦医学会誌* 52: 472-478, 2005.

3) 杉山 隆: 産褥時の管理. 妊娠と糖尿病—診療スタンダード (藤川富雄, 豊田長康編) p183-189, 金芳堂, 京都, 2002.

4) Hino A, Takemoto S, Veda S, et al.: Cerebral hemodynamics and oxygen metabolism during and after delayed vasospasm. Findlay JM (Ed) *Developments in Neurology* (8)

Cerebral Vasospasm p59-62, Elsevier, New York, 1993.

- 5) 英文抄録：和文要旨に対応させる。500words 以内。5words 以内の Key words。原著論文では、Background または Objective, Material and Methods, Results, Conclusion の見出しをつける。
- 6) 表, 図, 写真
 - 表, 図, 写真を 1 点につき 1 ページごとに分け, 本文出現順に番号を記載する。
 - 表: 簡潔なタイトルを表の上に, legend (説明) を表の下に付記する。表中に縦罫線, 斜罫線は用いない。表の上下には横罫線を入れる。
 - 図: および写真: legend (説明) は図・写真と同じページでよい。組織細胞写真は, 染色の種類, 倍率を記載する。
- 9) 英文論文投稿規程
投稿前に医学専門 Editor による校閲が行われていること。
 - 1) 一般的注意
全般的原稿書式は和文論文投稿規程に順じる。A4 用紙に行間はダブルスペースで, 両端余白を十分に取って半角英数文字で作成する。単語間・セミコロン後はシングルスペース, ピリオド・コロン後はダブルスペースとする。
 - 2) 原稿の形式
下記の項目・順番でページを分けて作成する。
 - Title, Author, Affiliation, Corresponding Author
 - Abstract: 論文投稿規程 8-2) を参照。
 - 本文: 論文投稿規程 8-3) を参照。Introduction, Material and Methods, Results, Conclusion と分ける。
 - References: 論文投稿規程 8-4) を参照。和文誌を参照する場合は, 誌名は原則としてローマ字表記とし, 末尾には(J)を入れる。Reference の最後に「(J): in Japanese」と表記する。正式な欧文誌名のない物は欧訳誌名をつけてはならない。
(例)
 - 1) Nukiwa T: Overview of gene transfer in the area of respiratory disease. Nippon Rinsyo 63 (suppl 12): 598-606, 2005 (J)

(j) : in Japanese
 - 和文要約: 英文 Abstract と対応するように作成する。
 - Table, Figure/Illustration, Photo: 論文投稿規程 8-6) を参照。
- 10) 校正は原則として初校のみ一回とする。なお校正は字句の訂正にとどめる。
- 11) 掲載原稿の別刷は著者負担とする。別刷希望部数を明示すること。
- 12) 投稿先は下記の宛先とする。

〒143-8541 東京都大田区大森西 6-11-1
東邦大学医学部泌尿器科学講座内日本性機能学会事務局宛
TEL 03-3762-4151 (内線 6695), FAX 03-3768-8817
- 13) 論文受理後, 一切の著作権は日本性機能学会が保有する。著者自身のこれらの権利は拘束されないが, 再利用の際には事前に日本性機能学会宛に知らせることとする。
- 14) 投稿に際し著作権譲渡同意書に著者全員の名前を記載して原稿に添付すること。
- 15) 投稿封筒には「原稿」と朱書き電子データ (CD-R, DVD-R, USB) を同封し, 必ず書留で送付する。又は, 電子メールで seikino@med.toho-u.ac.jp に送付しても良い。その際, 著作権譲渡同意書は PDF ファイルにして添付する。

備考: 印刷ずみの原稿, 図表は原則として返還しない。

編集委員長 天野俊康

編集委員 佐々木春明, 白井雅人, 中島耕一, 林圭一郎

(2013 年 6 月 1 日改定)

著作権譲渡同意書

日本性機能学会 殿

論文名 _____

上記の論文は、下記に記した全著者が共同して書いたものであり、今までに他の雑誌に掲載されたり、あるいは他の雑誌に投稿中でないことを誓約いたします。

この論文が「日本性機能学会誌」に掲載された場合は、その著作権を日本性機能学会に譲渡することに同意します。

筆頭著者署名 _____ (西暦 年 月 日)

共著者署名 _____ (西暦 年 月 日)

〃 _____ (西暦 年 月 日)

〃 _____ (西暦 年 月 日)

〃 _____ (西暦 年 月 日)

〃 _____ (西暦 年 月 日)

〃 _____ (西暦 年 月 日)

〃 _____ (西暦 年 月 日)

〃 _____ (西暦 年 月 日)

注：全著者の名前を筆頭著者、共著者の順に列記して下さい（捺印は不要です）。

郵送の時は同封、電子メール送付時には PDF 化してご送付下さい。